

# マニフェストからの転記例

## 産業廃棄物管理票（マニフェスト）A票

交付年月日	令和0年0月0日	交付番号	20000000 20	整理番号		交付担当者	氏名 福岡 城
事業者 (排出者)	氏名又は名称 福岡〇〇株式会社 ※事業者=報告者			事業場 (排出事業場)	名称 福岡〇〇株式会社 西支店		
	住所 〒810-0001 電話番号 092-000-0000 福岡県福岡市中央区天神0丁目0-0				所在地 〒814-0000 電話番号 092-XXX-0000 福岡県福岡市早良区□□00-0		
産業廃棄物	種類(普通の産業廃棄物) ①			種類(特別管理産業廃棄物) ②		数量(及び単位) ④	荷姿
	0600 廃プラスチック類 ③					1m³※	バラ
中間処理産業廃棄物	管理票交付者(処分委託者)の氏名又は名称及び管理票の交付番号(登録番号)						
最終処分場所	委託契約書記載のとおり						
運搬受託者	氏名又は名称 ⑤ 有限会社 博多〇〇			名称 〇〇リサイクル ◇◇処分場			
処分受託者	氏名又は名称 ⑦ 株式会社 〇〇リサイクル			所在地 〒819-0000 電話番号 092-000-XXXX 福岡市西区◇◇000-0 ⑥ (⑧)			
運搬の受託	受託者の氏名又は名称(運搬担当者の氏名) 有限会社 博多〇〇 環境 守			受領印	運搬終了年月日 平成 年 月 日	有価物検査	数量(及び単位)
処分の受託	受託者の氏名又は名称(処分担当者の氏名)			受領印	処分終了年月日 平成 年 月 日	最終処分	最終処分年月日 平成 年 月 日
最終処分を行った場所(直行用)	名称/所在地/電話番号 (委託契約書記載の場所にある場合は委託契約書記載の番号)						
発行元：公益社団法人 全国産業廃棄物連合会							

様式第三号（第八条の二十七関係）

### 産業廃棄物管理票交付等状況報告書

福岡市長 殿

令和 年 月 日 提出日

報告者 住所 福岡県福岡市中央区天神0丁目0-0  
氏名 福岡〇〇(株) 代表取締役 福岡 太郎  
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)  
電話番号 092-000-0000

委託契約書に添付の許可証で確認

報告者が事業場で行っている業種を記載

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、令和 年度 の産業廃棄物に関する報告書を提出します。

事業場の名称	事業場の所在地	業種
福岡〇〇(株) 西支店	福岡市早良区□□00-0	機械器具小売業

番号	産業廃棄物の種類	排出量 (t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
③	廃プラスチック類	④ 0.35※	1	〇〇〇〇〇〇	⑤ 有博多〇〇	⑥ 福岡市西区◇◇000-0	〇〇〇×××	⑦ 株式会社 〇〇リサイクル	⑧
2									⑥と同じ場合、⑧は記載不要

※排出量はトン(t)で報告。マニフェストをトン以外で交付している場合は、トンに換算する必要がある。  
自社で定まった換算係数を持っていない場合は、ホームページに掲載している換算表の係数(参考値)を参照し、トンに換算する。  
⇒廃プラスチック類の参考値は「0.35」なので・・・ 1(m³) × 0.35 = 0.35(t)

この表は、「報告書」を作成する際に「マニフェスト」の参照する欄を、見本を使って図示したものです。  
詳しい記載方法や注意点については、備考や、別途用意している「記載例」のファイル等でよく確認してください。

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
- 同一の都道府県(政令市)の区域内に、設置が短期間であり、又は所在地が一定しない事業場が2以上ある場合には、これらの事業場を1事業場としてまとめた上で提出すること。
- 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
- 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
- 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載するとともに、各事項について石綿含有産業廃棄物に係るものを明らかにすること。
- 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合には記入する必要はないこと。
- 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。(日本工業規格 A列4番)